

日付 : 2021年 3月 18日 (木)

今日の行き先

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	家計・企業にマネー滞留 タンス預金、 昨年末100兆円突破 について	日経 5 積み立て・ 投資	<ul style="list-style-type: none"> 日銀が17日発表した資金循環統計によると2020年は家計の貯蓄の余裕を示す「資金余剰」が約10年ぶりに過去最高を更新し「タンス預金」も初めて100兆円を突破 そのほかの内訳は、家計部門の「現金・預金」は4.8%増の1056兆円となった。預金は4.8%増の955兆円。定額給付金を支給したが、その一部が貯蓄に回った可能性 金融資産のうち、「現金・預金」が54.2%と半分以上を占めた。株価の上昇を背景に、「株式等」は0.7%増の198兆円、「投資信託」は5.1%増の78兆円 	<ul style="list-style-type: none"> タンス預金を含め、現預金、株式・投資信託等も増加 話題から積み立てや投資の現況を把握 積み立て・投資を訴求
2	1都3県の緊急事態、 21日で解除へ について	日経 1 大見出し ・採用	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態宣言を21日の期限をもって全面解除する方針 解除後も自治体と連携して対策。飲食店を巡り1都3県は午後9時まで時短を要請。協力した事業者には1日あたり平均4万円の協力金を支給 下げ止まりの現状。ワクチン支給がまだ先であり、「自助努力」はまだまだ続く 	<ul style="list-style-type: none"> 本日の大見出しとして情報をアップデート 今後の働き方を含め採用のきっかけにも
3	LINEの情報保護に穴 中国の委託先、 氏名など閲覧可能 について	日経 5 ライフ	<ul style="list-style-type: none"> LINEは、システム開発を委託している中国の関連会社の従業員が、日本国内の利用者の個人情報にアクセスできる状態になっていたと発表 氏名・電話番号のほか、利用者から「不適切だ」と通報があったメッセージなどもアクセス可能 しかしながら、LINEは「個人情報保護法に違反しない」と表明しており、真偽を含め誠実とはいえない。また、LINE Payの取引情報を韓国に保管していることも明らかにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 話題としてアップデート 自社の個人情報の取り扱いも含め、健全性を確認・紹介
4	配偶者の相続財産管理、 生前親族に、認知症対策 について	日経 9 認知症 ・相続	<ul style="list-style-type: none"> 三菱UFJ信託銀行は4月から、「遺言信託」の契約者を対象に、配偶者などが相続したお金の管理をあらかじめ指定した代理人に一任できるサービスを開始 なぜなら、財産を引き継いだ後に孤立し、認知症を発症する高齢者が増えており、銀行では預金者に認知症の疑いがあると取引に応じないケースが多いため 代理人に指定しておけば、医療費や生活費を代わりに遺産から引き出せる 代理人以外の親族はスマートフォンアプリを通じて出金の内容や頻度を確認できる 	<ul style="list-style-type: none"> 相続対策を確認 認知症対策を確認 相続対策や認知症(介護)の商品を訴求

今日は何の日

- 精霊の日
- 点字ブロックの日
- 明治村開村記念日

市況情報

日経平均/前日比	29,914.33	▲6.76	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.002%
TOPIX	1,984.03	2.53	国債(5年)/前日差	-0.095%/ 0.005
ダウ平均	33,015.37	189.42	国債(10年)	0.090%/ ▲0.005
上海総合指数	3,445.55	▲1.18	米国債(10年)	1.644%/ 0.029
ドル円	108.26-27	1円11銭安	中国国債(10年)	3.253%/ ▲0.007

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴: 周囲の人を惹きつける物知り博士

長所	カリスマ性	短所	肩書きや権威に弱い	誕生日花言葉	ハナミズキ
	嘘を見破る		計画倒れになる		華やかな恋・私の思
	思考や行動に無駄がない		単独行動が多い		いを受けてください
性別	金銭運上昇年代	年齢・年代等による特徴			誕生日カラー 緑色
女性	30代後半から躍進	恋愛運は30代くらいまで高い状態を保つ			
男性	30代後半は停滞	全体的に早熟であり、なにごととも早め早め			



本日の深掘りウォッチ：銀行の口座が認知症で凍結される場合

1. 認知症の課題（金融資産）

日本は、高齢化が加速する中、家計の金融資産の6割以上を60歳以上世帯が保有している状況です。関連データをもとに、認知症患者の保有する金融資産額を試算したところ、1995年度末時点の49兆円から、**2015年度末時点には127兆円**と試算されました（右記参照）。同時期の**認知症患者の数は500万人**と試算されており、**一人あたり2,540万円**にもなり、大きな課題となっています。

2. 課題、認知症になると銀行口座が凍結してしまう！？

銀行が口座を凍結するケースは、銀行が口座名義人の死亡を把握したときにくわえ、口座名義人の「認知症」を把握したときも発生します

- 認知症について、本人や家族が銀行に告知した場合
- 認知症を発症した口座名義人が、銀行に出向き何か手続きをしようとした際、銀行側が気づいた場合（意思決定能力が著しく欠ける等）
- 認知症になった本人の施設入所のために、家族が定期預金などを解約しようとして、本人と一緒に銀行へ出向き、認知症ということが判明して凍結 等々※状況や会社に応じて対応等違います

口座を凍結された場合、解除には様々な公的書類等が必要となり、準備に相応の時間と労力がかかります。2021年3月には、全国銀行協会が、認知症など判断能力が低下した高齢者の預金を、家族でも引き出せる業界統一の対応を決めました。しかしながら、それでも戸籍抄本などで家族関係が証明できる書類等の提出が必要で、口座の使用用途も、施設や病院などの使用に限定されていたりと、決して万全とはいえません

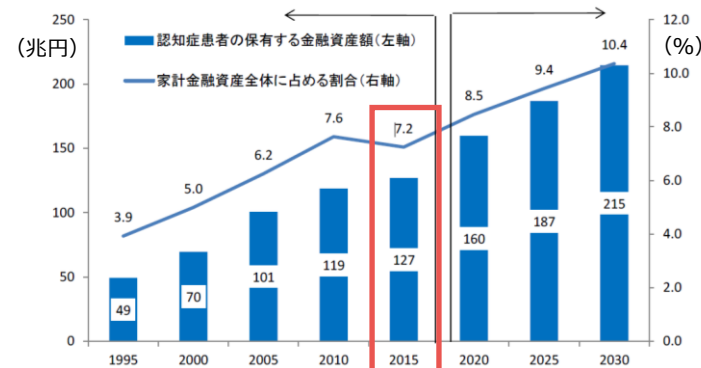
3. 対策

対策	詳細
① 事前に引き出しておく	いつ認知症になるかわからない
② 成年後見制度の利用	利用開始まで3-4か月程度かかる。介護サービスの契約等を含めすべての貢献業務を亡くなるまで請け負う必要
③ 生命保険に加入する	受取人以外の口座で受け取ることが可能（指定代理人の口座）であり、自由に活用が可能※参考サイト下記参照
④ 暦年贈与	贈与額によって高額な税金がかかる可能性



こういう背景もあり、政府も認知症対策に本格的に乗り出し（認知症施策推進大綱/2020年6月18日）、生命保険各社も認知症を対策した保険を相次いで展開しているですね！
自身の大切なお客さまのために、背景や必要性をしっかりと説明し、お客さまの明るい未来に備えましょう！

◆ 認知症患者の保有する金融資産額（推計と将来試算）



出典：第一生命経済研究所「認知症患者の金融資産200兆円の未来」

× できなくなること

- 預貯金の入出金
- 公共料金やクレジットカード、生命保険料等の各種口座引き落とし
- その他自動送金や引き落とし
- ATM等での残高を確認 等々

参考)金融庁<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/index.html> 出典)<http://group.dai-ichi-life.co.jp/dlri/pdf/macro/2018/hoshi180828.pdf>※)https://www2.smbc.co.jp/kojin/seiho/syushinhoken/kazokuwoomou/?link_id=seho_oiOTI2009001

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承くださいませ。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複製・複製・転載することは禁じられております(<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2021 k's らぼ株式会社